

広島神楽定期公演 無観客公演ライブ配信

12/5 土

12:00~

有田子ども神楽団

14:00~

有田神楽団

16:00~

郡山子ども神楽団

18:00~

吉田神楽団



12時~

有田子ども神楽団 『紅葉狩』

もみじがり

ありたこどもかぐらだん

有田子ども神楽団プロフィール ~北広島町~

現在、有田子ども神楽団は、中学生4名、小学生5名、未就学1名の10名で活動しています。週に1回、有田神楽団のご指導のもと、舞い方や細かい所作や技術面をはじめ、その他礼儀などいろいろ教えて頂いています。

今年度は、新演目『紅葉狩』を舞います。伝統を継承していくことはもとより、神楽を通して地域の活性化に貢献できるよう一生懸命頑張りますので、あたたかい応援をよろしくお願いします。

あらすじ

平維茂は従者を引き連れて信濃国の戸隠山の山中で鹿追をしていました。その途中、上臈女房が木陰に幕を張り屏風を立て、侍女とともに紅葉狩の酒宴を催している場所を通りかかります。維茂らは通り過ぎようとするのですが、誘われるまま宴に加わってしまいます。

この世の者とは思えぬ美女に酒を勧められ、つい気を許してしまうと、上臈達は「夢ばし覚まし給うなよ」と言い残しその姿を消してしまいます。維茂らは夢の中で八幡大菩薩のお告げを受け、神剣を授かり驚いて目を覚ますと、今までそこにいた上臈達は恐ろしい鬼神の姿で襲いかかってきます。維茂らは南無八幡大菩薩と心に念じ神剣を抜いて鬼神を退治するという物語です。



14時~

有田神楽団 『悪狐退治』

あっこたいじ

ありたかぐらだん

有田神楽団プロフィール ~北広島町~

有田神楽団の正確な起源は定かではありませんが、北広島町の南東部一帯の神社に奉仕している神職・井上家に伝わる古文書の中に1588年霜月の奥書にある「荒平の舞詩」という神楽台本があります。この神楽台本からして恐らく、戦国時代末期頃には、有田八幡神社を中心とした今日の有田神楽が演舞されたものと思われます。さて、現在の有田神楽団は、有田八幡神社を中心に氏子の人々により編成され、秋の収穫を祝福し、氏神様に感謝する神事として今日に伝承してきた神楽団です。神楽団員は、15歳から76歳まで26名おり伝承・挑戦をモットーに日々精進しております。四季を通じて各地のイベントや招魂祭・氏神祭に招かれ神楽を上演・奉納しておりますが、まだまだ未熟でございます。本日は、団員一同今ある力を十分に発揮し、頑張りますので、御声援宜しくお願いします。

あらすじ

古く中国の殷の王が、金毛九尾の狐が化けた王妃という絶世の美女に迷い悪業の限りを尽くしたため、周の武王によって倒されます。その時、狐である王妃は天竺へ逃れ、その後日本に渡来し「玉藻前」と名乗ります。

金毛九尾の狐は、鳥羽院の女官に化身しますが、陰陽師である阿倍康成の占いにより、金毛九尾の狐である事を見破られます。

康成が霊幣を投げつけると天高く舞い上がり、その幣の落ちた所が下野国那須野ヶ原だったため白狐はここへ逃れます。山伏や剛力などを取り食らう悪業を行いますが、朝廷の命を受けて征伐に向かった三浦之介、上総之介によって打ち取られるという物語です。



16時～

郡山子ども神楽団 『滝夜叉姫』

たきやしゅひめ

こおりやまこどもかぐらだん

郡山子ども神楽団プロフィール ～安芸高田市～

郡山子ども神楽団は昭和57年に当時の吉田小学校3年生の神楽好き9名で結成した神楽団です。現在小学2年生から中学3年生までの11名で、吉田神楽団の指導の下活動しています。

私たちの町の伝統芸能として、先輩から後輩へと受け継ぎ、老人ホームの慰問や敬老会、文化祭などボランティアを中心に活動を続けております。

神楽を楽しく感じることをモットーに、楽しさの中にも時には厳しく、皆様方の温かい理解と協力を得ながら、活動を通じて心身を育成しております。

あらすじ

藤原秀郷、平貞盛のために平将門は敢え無き最期を遂げます。その娘五月姫は父の無念を晴らすために貴船の社に祈願をかけ、その満願の日貴船の荒魂より妖術を授かり滝夜叉姫と名を改めます。

滝夜叉姫は下総の国に城を構え、夜叉丸、蜘蛛丸などの数多の手下を集め朝廷にそむき、天下に災いを為します。

そのため大宅中将光圀が朝廷から勅命をこうむり、下総の国に向かいます。

大宅中将光圀は滝夜叉姫の妖術に悩まされながらも陰陽の秘術をもって、滝夜叉姫を鎮圧するという物語です。



18時～

吉田神楽団 『土蜘蛛』

つちぐも

よしだかぐらだん

吉田神楽団プロフィール ～安芸高田市～

吉田神楽団は、毛利元就でおなじみの吉田町での神楽団であり、昭和47年結成の歴史の新しい神楽団です。現在団員は23名、和気藹々とした中にも、常の神楽の本質を求め、日々練習に励み、活気あふれる神楽団になっています。主な活動として、各地のイベント、秋のお祭りによる神楽奉納、神楽共演大会等に出演しています。また、郡山子ども神楽団の育成にも力を入れ、郷土芸能・神楽の伝承と、更なる発展に力を注いでいます。団員一同精進していきたいと思っていますので、何卒ご声援のほどよろしくお願いします。

あらすじ

大和(やまと)の国を一望する葛城山(かつらぎざん)に棲み付き、天下を攪乱しようとする土蜘蛛の精魂(せいこん)が、都の守・源頼光へ忍び寄ります。時に頼光は病に伏し、頼光の美しい侍女胡蝶(こちょう)が典薬の守から薬を持ち帰るところを、土蜘蛛の精魂は襲います。

そして、胡蝶なりすますと、頼光に毒薬を薬と偽って飲ませます。

しかし、頼光に正体を見破られ、伝家の宝刀「膝丸」で一太刀浴びた土蜘蛛の精魂は葛城山へと逃げ帰ります。

頼光は、我が身を救った宝刀「膝丸」を「蜘蛛切丸」と改め、四天王にこの刀を授け土蜘蛛退治を命じます。

四天王は葛城山へ向かい、土蜘蛛の精魂の妖術に立ち向かい、壮絶な戦いの果てに成敗するという物語です。

今後の予定

12/6 日

10:00～

12:00～

14:00～

16:00～

18:00～

飯室神楽団

穴笠神楽団

鈴張神楽団

下五原神楽団

宮乃木神楽団

12/19 土

12:00～

14:00～

16:00～

18:00～

あおぞら子ども神楽団

上中調子神楽団

松原神楽団

琴庄神楽団